

◆ 主題名 (生徒に提示するもの)	思いやりや感謝の奥深くにあるもの
-----------------------------	-------------------------

内容項目 B - 6	見出し 思いやり, 感謝	教材名 塩むすび
価値項目 1・2・3・4 ①思いやりの心・感謝の心をもって人と接する。 ③支えや善意に対して進んで応え, 人間愛の精神を深める。		
本時のねらい 思いやりと感謝はループし続けていることに気づかせ, これからの人生をよりよくしていきたいという気持ちを高める。		

主題発問に向かうための導入・場面発問		
導入	発問 詩を読んで、情景を想像させる	台所でお母さんが・・・おばあ
	補助発問 (アイスブレイキングで意見をいえるように)	
場面①	発問 この塩むすびにはどんな思いが込められているのだろう	場面はなるべく早
	補助発問	
場面②	発問 避難している人たちは、どんな思いでこのおむすびを食べたのだろう	
	補助発問	
場面③	発問 残菜がほとんどなくなった様子を見ておむすびを作った人たちはどう感じただろう	
	補助発問	

◆ 主題発問	「私が知った新しい世界」とはどういうことなのだろうか。→思いやりや感謝の奥深くにあるものはなんだろう。 ※「日本に学ぶ10のこと」の思いやりに視点をあてて見せて、最後のまとめ
---------------	--

◆ 学び合い活動	場面発問① 場面発問② 場面発問③ 主題発問
	個 ⇨ (ペア ・ グループ ・ フリー) ⇨ 個

振り 返り	<p>思いやり ⇔ 感謝 (ありがとう) ⇔ 思いやりに応える行動</p> <p>思いやりは、大切にしたい人がいるから生まれるもので、自分ができることを何かしようという自分の内側から湧き出てくるものでもある。また、感謝とは、相手の想いを受け止めることで、それに答えて、元気をもらったり、エネルギーがわいてくるものでもある。支えあうから、大切にしたいと思う人がいるからなどの想いあるからこそまれる ※「私」の始めはやりたくなかったけど、やってみて・・・の心情の変化より、①する側・される側の気持ちにスポットを科当てる②動画では「人を想う気持ち」「自分にできることをさせてもらう・する」に時間をかけたい。</p>
----------	---

